

2016年02月01日

病棟名：西1病棟

病棟機能：認知症治療病棟

入院に際してのご案内

入院予定の西1病棟は男女混合の閉鎖型の認知症治療病棟であり、寝たきりの状態になり認知症の方で、徘徊・物忘れ・不眠・不潔行為・異食等の生活障害が著しく、在宅や施設での生活が困難な方にケアを提供する病棟です。

当病棟は治療やケアを通して、病気により生活のし辛さを抱えている患者様を理解し、患者様にとって最適な場所はどこなのかを、ご家族と一緒に考えさせていただきますのでご協力を宜しくお願いします。

なお患者様の安全確保のため、病棟全ての出入り口を施錠させていただいておりますのでご理解のほどよろしくお願いします。

1. 入院に必要な品物

① 衣類（1週間分程度：上下4～5着程度）

※パジャマの準備は必要ありませんが、失禁などが多い方につきましては、多めにご準備ください。

② 下着類、靴下（適当数）

③ 履物（室内履き：2足、外履き：1足）

※病棟では着脱しやすいケアシューズを推奨しております。スリッパや底が滑りやすい履物については転倒のリスクが高まるためご遠慮ください。

④ バスタオル・フェイスタオル 各4～5枚

⑤ 電気カミソリ（男性のみ）

⑥ 義歯ケース・義歯洗浄剤（ポリデントなど）

※歯ブラシ・歯磨き粉については病棟で準備いたします

⑦ ビニール袋（入浴セット、洗濯物入れに必要となります）

※持ち物には必ずご記名ください（フルネームをお願いします）。持ち主不明の物は、お預かり日より翌月末まで保管しその後処分いたします。

※病棟の特性上、私物管理はできません。万が一紛失した場合でも、病棟では責任を負いかねますのでご了承ください。

2. 治療上病棟への持込を制限している品物

現金、貴重品、高価な貴金属などにつきましては、紛失によるトラブル防止のため制限いたしております。入院時に持参された際には、ご家族へお持ち帰りいただきます

のでご理解とご協力をお願いします。また患者様が紛失した場合も病棟・病院として一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

3. 入院中の私物管理について

病棟の特性として、自らの持ち物と他患者様の持ち物を混同してしまうケースが多々見受けられます。そのため原則として私物の管理を制限いたしております。自己管理が必要な場合などについては、主治医や病棟看護師と相談のうえご検討ください。

4. 病状説明について

患者様の病状については、直接面談でご説明をさせていただいております。電話での問い合わせなどについては、個人情報保護のためお答えできませんのでご理解ください。また面談につきましては、ご家族の都合が良い日を幾つかスタッフへ伝えて調整してもらおうこととなります（突然の面談は出来ませんのでご了承ください）。

5. 入院中の他科受診について

入院中の患者様で専門的な治療が必要な場合は、他病院への受診が必要となります。その際には、ご家族が同伴することとなっておりますのでご理解とご協力をお願いします。
※外診の際には当院からの書類のほか、保険証も必要となりますのでご準備ください。

6. 愛煙家の方へ

終日全館禁煙となり、病棟内に喫煙所は設置されておきませんので、ご了承ください。

7. ご家族、保護者の方へ

入院患者様の面会の際に食べ物やその他の差し入れを持参されることがありますが、その際には必ずスタッフへ内容を確認してください。
※食べ物を喉につめてしまうケースや、他患者様が間違えて持ち去ってしまいますことがあります。また嚥下状態などによっては形状を検討する必要もあります。その他、傷みやすい物などについては食中毒の危険もありますので、お手数ですがご理解とご協力をお願いします。

8. その他

衣類などは季節ごとの衣替えをお願いします。バスハイクなど院外活動への参加もありますので、季節に合わせた服装の準備を宜しくをお願いします。